

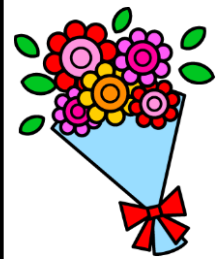
# 4月1日(土)

## 海府ふれあい広場「さざなみ市」

# OPEN

季節の野菜や魚貝類を販売します。ぜひお買い物にお出かけください！

上海府  
かわら版



第337号



営業日：土・日・祝祭日  
営業時間：8時30分～15時00分

上海府地区の皆さん！タラの芽・ワラビ・筍等の山菜、アオサ・サザエ・鮭等の魚貝類、キウイ・柿等の果樹類など、あなたも出品・販売してみませんか？ 売り子をやる必要はありません。詳細は、海府ふれあい広場 ☎58-2090 (4/1～土・日・祝日) へお問い合わせください。

あの日を忘れない…

## いざという日に備える～防災対策助成事業～

3月11日。マグニチュード9.0の巨大地震と、それに伴う大津波による未曾有の大災害「東日本大震災」から、ちょうど6年が経過しました。

上海府地区は山と海に囲まれた自然豊かな地域ですが、ひとたび自然災害が発生すると津波や土砂崩れといった危険が想定される地域でもあります。このため、町づくり推進委員会では「災害に強いまちづくり」を推進するため、防災対策事業に取り組んでいます。

その1つが、「防災対策助成事業」。この事業は、災害時の避難路整備や避難用具の整備に取り組む集落に対して、資材や用具の購入費を助成するものです。平成24年度の事業開始から、高台へ続く通路の舗装や手すりの設置、リヤカーや救急用品といった避難用具の購入などに活用されています。

今回は、この事業を活用して、これまでに各集落に整備された避難用具の一部をご紹介します。あなたがお住いの集落は、どのような準備がなされているのでしょうか。いざというときのために、ぜひご確認ください。皆で地域の防災について考えていきましょう。

岩ヶ崎	非常食、担架、テント
大月	非常食、保存水、簡易トイレ
野潟	トランシーバー、ラジオ、防水ライト
間島	非常食、保存水、カセットコンロ
柏尾	ポータブルトイレ、目隠しテント
吉浦	非常食、保存水、救急用品
早川	非常食、名入れテント
馬下	背負子、名入れテント、ブルーシート



馬下集落 防災訓練の様子

防災対策助成事業で購入したテントを使用し、本番さながらの訓練が実施されました。

# 安全な海岸線を目指して

上海府地区区長会

地区区長会では、毎年「上海府地区海岸事業及び国道関係事業研修会」を開催し、主に県に対して、地区内の海岸・国道に関する危険箇所等についての情報発信と改修の要望を行っており、今年度は、平成28年8月25日（木）に開催されました。

当日は、県地域整備部や市建設課の担当者他、村上市長、県議会議員、市議会議員等、関係者28名とともに、各区長の案内で離岸堤設置や海岸線復旧工事等、改修要望箇所を視察し、その後、活発な意見交換が行われました。

以下に、間島区で実施された改修について、ご紹介します。

間島区では、近年、砂浜も無くなり、冬期間の大時化や津波等の際、越波により、村中川河口付近にあるトンネルから、海水が区内に流入することが懸念されていました。

県に対して要望したところ、平成28年12月27日、防護柵が完成し、懸念が緩和されました。なお、防護柵は冬期間と津波等の非常時以外は撤去し、トンネル内に常備されます。



2月11日、前日の好天は何処へやら、集落恒例のマージャン大会が、番狂わせを予測させるような悪天候の中、午前8時20分より集落ふれあいセンターで24名が参加の中、開催されました。

退職者が多くなり、集落の親睦と地域活性を図るため、20年程前から有志が集まり始めました。昔は、「勤と度胸」で鳴らした面々も、今では足腰の痛みにも耐え、酒の飲みすぎか？パイをつかむ手も震えがちの中、「・・・たら」「・・・れば」の連発、半チャン5回戦を戦い抜き、楽しいひと時の中、地域の団結・絆が益々強まったようです。

優勝は、人数調整のため他集落からオープン参加の相馬善輝氏。トンビに油揚げをさらわれた集落民は、来年の優勝を誓い、散会となりました。



## マージャン大会

## 早川区の恒例行事が開催されました！

## 芸能祭



早川芸能祭は、昭和20年代、娯楽施設も何もない時代、農作業で疲れた身体を癒し、地域の活性化と親睦を図るため、青年会が中心となり、お寺を会場にして始めました。当時は、演芸会と呼ばれていました。演目は、股旅物、マドロス（船乗り）物、民謡、軍歌、歌謡曲が主流だったようです。

当時、美人の宝庫であった早川集落には、好みの女性目当てに近隣の若者たちが殺到し、今のAKB並みの人気だったと、長老方は宴会の度に話し懐かしんでいます。多数の郷土スターを輩出し、ここを踏み台にして芸能界にデビューした人はいませんが、数々の思い出が詰まった集落最大のイベントです。あれから60年…当時のメンバー6名が今なお現役で、踊りやカラオケで頑張っています。

今年は2月26日、好天に恵まれ、公民館役員が中心になり盛大に開催されました。他集落の行事と重なったようで、観客は110名と例年よりやや少なめでした。

以前は、子ども達も多数参加し、子や孫との共演なども数多く見られました。平均年齢72歳の出演者達は、今回も根性と愛嬌で頑張り、笑いとお温かい声援とが混じり合う中で30の演目を熱演、最後は新区長のユーモア溢れる挨拶で締め、午前10時から始まった芸能祭は午後2時15分に終了しました。

終了後の反省会では、反省をする人など1人もおらず、いつものように時のたつのを忘れ飲み、食べ、しゃべり、笑い、来年の健闘を誓い、万歳三唱で散会となりました。

【早川区】



## 地区の情報コーナー

集落や小学校の行事など地区のできごとを紹介します!

### 大月区 団子木作り (1月9日)



※「集落活性化支援事業」の対象事業です



大月集落では、毎年1月に団子木作りを行っています。集落住民のほか、岩ヶ崎集落の子どもたちにも参加を呼びかけており、今年は保育園児から大人まで16名の参加となりました。

会場は、大月集落公民館。小学生を中心に、白やピンク色の団子を木の枝に飾り付けました。飾り付けが終わった後は、お汁粉やおやつをいただき、参加者で五穀豊穡、無病息災を祈りました。

このたび、岩ヶ崎集落に転校生があり、団子木作りの翌日から登校することになっていましたので、その前日に子どもたちが親しくなれたことも良かったと思います。

【大月区】

### 馬下区 出前講座 (2月15日)

馬下集落で集落の女性住民を対象とした集会があり、市の出前講座が行われました。テーマは、「地域包括ケアシステムについて」。市地域包括支援センター職員から、村上市の高齢者の現状と助け合いのしくみづくりについて講演を聞き、その後、「地域でのちょっとした助け合い」についてゲームをしながら学びました。

講演では、「市の調査では、『介護が必要になっても自宅で暮らしたい』と回答した方が多かった。高齢者が安心して地域で暮らすには、ご近所同士の助け合い、支え合いが大切!」とお話を聞き、参加者の皆さんは「これからも仲良く助け合って暮らしていこう」と結束を深めていたようです。



### 6年生ありがとう会 (2月24日)



上海府小学校で「6年生ありがとう会」が行われました。この会は、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと、5年生が中心となって準備が進められたものです。

児童や先生方のお出し物、保護者や地域の方も参加したゲームなどを楽しんだ後、委員会引き継ぎ式が行われ、次期リーダーとなる5年生にバトンが渡されました。

卒業式は3月24日(金)。6年生は小学校生活も残りわずかとなりましたが、下級生の皆さんと一緒に楽しい思い出をたくさん作ってもらいたいと思います。

# 砂丘短歌会 く今月の一首く

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室

『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。

短歌教室の皆さんの力作をく覧ください。

助けられ米寿迎えし有難さ感謝の他に言うこととはなし

(鈴木昭作)

吹雪やみ雲の切れ間に陽の光両手を合わせ二拝で感謝

(佐藤良子)

冬眠を覚醒させてトランプ氏の話各局退屈させず

(加藤五三子)

子に言はれ六十年をさかのぼり素朴な節を作りて祝ふ

(佐藤壮子)

ツキを呼ぶ「有難う」との言葉には魔法かけられ笑顔溢れる

(小野静江)

小さきより身に付きたるか掃除など箒を持てば心浮き立つ

(佐藤昌子)

応援をしつづけて来た稀勢の里長き道のり横綱を張る

(太田美也子)

断捨離と決めて始めた片付けも手にとり見てはそっともどしぬ

(井上スミ)

足腰の弱りて来たる老い二人今年の少雪天の助けか

(佐藤英明)



上海府地区町づくり推進委員会 平成 29 年度総会

4月22日(土) 午後2時00分～ 於:海府ふれあい広場

総会終了後は交流会を開催予定です!ぜひご参加ください。

※詳細は別途回覧等でお知らせします。

## 胸部レントゲン間接撮影の日程

◆4月5日(水)	9時00分～9時20分	井上漁業前
	9時40分～10時05分	早川集落ふれあいセンター前
	10時20分～10時45分	吉浦集落開発センター前
	11時00分～11時30分	上海府連絡所前
◆4月14日(金)	9時30分～9時50分	間島集落開発センター前
	10時05分～10時20分	野淵集落開発センター前
	10時35分～10時50分	本間昭枝氏宅前
	11時05分～11時20分	岩ヶ崎生活改善センター前

ほっと・い・い・の

## 「HOT ほっと ひといき」コーナー

総まとめの3月!ということで、この1年、かわら版でも身体(細胞)に関する話を多くさせてもらったので、こちらでも簡単なまとめを…。

細胞が毎日入れ替わるのは、生きているからです。(自分が生きている=細胞が生きている)そのためには血液中に良い酸素、水、栄養が必要でしたね。大人はもちろん、子どもだって同じ。身体の大きさが違うように、大人と子どもでは細胞の数、大きさが違います。

例えば…65kgの大人は血液量が約5L、10ヶ月の赤ちゃんは血液量700ml。血液量は約7倍の差があります。ここに同じ5gの砂糖が血液に入った時、甘い状態の血液はどちらでしょう?

必要な栄養量が年齢等によって違うのはこのためです。

来年度も海府全体で元気に過ごしましょう(^^)♪

(地区担当保健師 増子美穂)

## 今後の予定

3月の予定	17日	町づくり委員会役員会
	24日	小学校卒業式
	27日	町づくり委員会理事会
4月の予定	7日	小学校入学式
	11日	交通安全協会祈願祭
	22日	町づくり委員会総会&交流会